

健康宣言書

下記の項目にご記入の上、E-mail または F A X等でご応募ください

宣言をして取り組みます

必須
項目

- ☒ 経営者自身が健康宣言事業に取り組む
 - ◇ 健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診
- ☒ 組織体制の整備
 - ◇ 健康づくり担当者の設置
- ☒ 受動喫煙対策の実施
 - ◇ 敷地内禁煙もしくは建物内完全分煙
- ☒ (求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供
- ☒ 健康課題に基づいた具体的目標の設定

選択
項目

取り組み項目一覧表から **指定の項目数以上** 選んでチェック ☒ してください

- | | | | |
|----------|---|-------|--|
| 推奨
選択 | 社員の家族の健康にも積極的に取り組みます | 1 | ☒ |
| 必須
選択 | 社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います | 1項目以上 | 2 ☒ 3 ☒ 4 ☒ |
| 必須
選択 | 健康経営の実践に向けて環境を整えます | 1項目以上 | 5 ☐ 6 ☒ 7 ☐ 8 ☐ |
| 必須
選択 | 社員の心と身体の健康づくりに取り組みます | 3項目以上 | 9 ☒ 10 ☐ 11 ☒ 12 ☐
13 ☒ 14 ☒ 15 ☒ |
| 自由
選択 | 健康経営の取り組み結果を振り返りその結果を基に今後の目標設定・施策検討を実施します | 16 | ☐ |

その他 独自で取り組む項目がある場合は、ご記入ください ()

宣言日 令和 3 年 7 月 2 日 事業主署名欄 増渕 義典

事業所名	トヨタモビリティパーツ株式会社岡山支社・鳥取支社	保険証の記号	837
健康づくり担当者氏名	遠部 史奈	電話番号	(086) 282-3211
☐ 健康保険組合のホームページやけんぽだよりへの掲載を希望しない ※ホームページで、健康宣言をされた事業所名を掲載します。掲載を希望しない場合に限りチェック ☒ をお願いします。			

◆E-mail または FAX等でご応募ください

健康保険組合 御中



認定番号 0613

2021年度 健康宣言チャレンジ事業所

認定証

トヨタモビリティパーツ株式会社 岡山支社 殿

認定期間 2022年 3月31日

貴事業所を健康保険組合連合会愛知連合会の定める「2021年度健康宣言チャレンジ事業所」として認定します

2021年 7月 2日
健康保険組合連合会愛知連合会
会長 大橋 俊介

取り組み項目一覧表

必須項目

1. 経営者自身が健康宣言事業に取り組む
◇健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診
2. 組織体制の整備
◇健康づくり担当者の設置
3. 受動喫煙対策の実施
◇敷地内禁煙 ◇建物内完全分煙
4. (求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供
5. 健康課題に基づいた具体的目標の設定

選択項目

次の1～16の中から、貴社で取り組む内容を選択し、別紙の「健康宣言書」の番号にチェックをしてください。
各分類ごとで選択しなければならない数を定めています。

1 : 健康保険組合として、経営者の方に是非取り組んでいただきたい項目

2 ~ **4** : 1項目以上 **5** ~ **8** : 1項目以上 **9** ~ **15** : 3項目以上 **16** : 自由選択

選択項目(推奨)

社員の家族の健康にも積極的に取り組みます

1 『社員が元気で働くためには、家族の健康が不可欠です』

●積極的な取り組みの一例



選択項目(必須) 1項目以上

社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います

項目

例

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 2 定期健康診断の受診 | ● 定期健診受診率100% |
| 3 受診勧奨の取り組み | ● 勤務時間内の健診実施
● 会社での健診予約を行うことで受診を促進 |
| 4 ストレスチェックの実施 | ● ストレスチェックを実施し、メンタル不調者のいない職場づくりを推進 |

必須項目を達成、および選択項目(推奨)1を実施し、且つ選択項目から選んだ6項目を、申請日以前の過去1年の間に取り組みをしていれば『健康経営優良法人(中小規模法人部門)』認定制度への申請が可能となります。



選択項目(必須) 1項目以上

健康経営の実践に向けて環境を整えます

項目

例

- | | |
|------------------------|---|
| 5 管理職又は一般社員に対する教育機会の設定 | ● 管理職へのメンタルヘルス研修の実施
● 毎月社員向けに健康情報を発信する広報誌を配付 |
| 6 適切な働き方の実現 | ● 定時退社日の設定
● 有給休暇取得目標の設定 |
| 7 コミュニケーションの促進 | ● 挨拶運動の実施
● 社員旅行や社内運動会の開催 |
| 8 病気の治療と仕事の両立 | ● フレックスタイム制度の導入
● 傷病休暇制度の整備 |

選択項目(必須) 3項目以上

社員の心と身体 の健康づくりに取り組みます

項目

例

- | | |
|----------------|--|
| 9 保健指導の実施 | ● 保健指導を受ける時間の確保
● 社員の保健指導の管理(予約を会社が行う等) |
| 10 食生活の改善 | ● 仕出し弁当、自販機等のメニュー改善
● 毎日体重を測り、食生活をチェック |
| 11 運動機会の促進 | ● 階段利用の推奨 ● 朝ストレッチ
● ウォーキングイベントへの参加 |
| 12 女性の健康保持・増進 | ● 女性専用の相談窓口の設置 |
| 13 社員の感染症予防 | ● 予防接種費用を会社で補助する
● アルコール消毒液の設置やマスクの配布 |
| 14 過重労働への対応 | ● 休暇取得、出社制限等の勧奨
● 業務分担の見直し |
| 15 メンタル不調者への対応 | ● 産業医等による定期的な面談 |

選択項目(自由)

健康経営の取り組み結果を振り返り、その結果を基に今後の目標設定・施策検討を実施します

項目

例

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 16 健康経営の評価・改善 | ● 取り組み結果の評価
● 結果に基づいた次の施策・検討 |
|---------------|---------------------------------|